

2016年「統計セミナー（入門）」のご案内

昨年に引き続き、統計普及事業の一環として、主として社会人の皆様のためのセミナーを開催いたします。本年も、(株)東洋経済新報社の後援を受けております。

◆本セミナーのねらい

近年はビッグデータの時代が到来し、入手可能なデータが格段に増え、経営判断にデータ分析の結果を有効に用いることの重要性が強く認識されるようになってきました。また私たちの日常生活にはさまざまなリスクが存在しており、リスクをどのように客観的に評価すればよいかも重要な問題です。データ分析の基本も、リスク評価の考え方の基礎も統計学です。本セミナーはそのような統計学の入門レベルの講習を行います。

本セミナーは、これまでに統計学を学んだことがない方や、学んだ経験はあるが実際に使ったこともなく忘れてしまったので初めから勉強したいという方のために、大学文系における統計学入門レベルの学習を目的とした、社会人の皆様のための講習です。

統計検定試験との関連に関しては、本セミナーの内容は2級の検定試験のレベルです。しかしながらその範囲全般に対応しているわけではなく、基礎の部分に対応しています。統計学を最初に学ぶにあたって難しいところは、データ生成のメカニズムに、一般になじみのない「確率」の概念を取り込むことです。そしてその概念が分析において重要な役割を持つところにあります。そこで本セミナーでは、確率の概念とデータの関係ができるだけ分かりやすく説明し、統計的分析の考え方の基礎を学んでいきます。

◆講師：山本 拓（一橋大学名誉教授、一般財団法人統計研究会理事）

[略歴] 1968年慶應義塾大学工学部卒業。1974年ペンシルヴァニア大学 Ph.D（経済学）。横浜国立大学教授、筑波大学教授を経て、1991～2008年一橋大学経済学部・経済学研究科教授。2008～2015年日本大学経済学部教授。2005～2006年日本統計学会会長。

[主著] 『経済の時系列分析』（1998年度「日経・経済図書文化賞」受賞）、『計量経済学』、『動学的パネルデータ分析』（共著）、『入門 計量経済学』（共著）など。

◆セミナーの内容

第1回 データの整理

1次元データのまとめ方（度数分布表、ヒストグラム、位置の尺度、散らばりの尺度、基準化変量等）

2次元データのまとめ方（散布図、共分散、相関等）

第2回 確率変数の導入、母集団と標本

確率変数とは（なぜ確率の概念が必要か？ 1次元の確率変数、期待値と分散、2次元の確率変数、独立性、正規分布）
母集団と標本（標本抽出、標本分布、大数の法則、中心極限定理）

第3回 統計的推論Ⅰ：推定、仮説検定1

推定（点推定、推定量の望ましい性質、区間推定はなぜ必要か？ 母平均の区間推定）
仮説検定1（検定問題の設定、統計的検定の考え方、母平均の検定）

第4回 統計的推論Ⅱ：仮説検定2，単回帰分析

仮説検定2（検定の第1種の誤り・第2種の誤り、種々の仮説検定）
回帰分析（最小2乗法の考え方、単回帰モデル、単回帰モデルの仮説検定、実証分析の進め方）

◆日 時： 全4回 （90分×2コマ/日）

- ・10月 8日（土） 午後1時30分～4時40分
- ・10月15日（土） 同上
- ・10月22日（土） 同上
- ・10月29日（土） 同上

◆場 所：東洋経済ビル7階

〒103-8354 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 （下記アクセスマップ参照）

◆受講料： 3万円（税込み、前払い）

ただし、統計研究会会員（個人研究会員、賛助会員）は2万4千円

◆テキスト等： 講師が用意した資料を毎回配布します。

（補助教材として、木下宗七編『入門統計学（新版）』（有斐閣）を無償配布の予定）

●定 員： 30名（定員になり次第、締め切り）

●申込方法：別紙にご記入の上、**9月23日（金）までに** FAX（03-3595-2220）または E-mail（member@isr.or.jp）にてお申し込みください。

受付次第、受講票と受講料請求書をお送りします。

◆東洋経済ビル アクセスマップ



◆お申し込み・問い合わせ

一般財団法人 統計研究会 担当：黒野、田尻

〒105-0004 東京都港区新橋 1-18-16 日本生命ビル 7階

TEL：03-3591-8496 FAX：03-3595-2220 E-mail：member@isr.or.jp

返信用 F A

FAX：03-3595-2220

〔担当：黒野・田尻〕

〔統計セミナー 受講申込書〕

●受講者ご氏名： _____

●ご所属先・役職名： _____

●ご住所(〒 -) _____

●電話： () ●FAX： () _____

●E-mail アドレス： _____